

東京オートサロン 2026への出品概要

スズキ株式会社は、2026年1月9日（金）から11日（日）まで幕張メッセ（千葉県千葉市美浜区）で開催される「東京オートサロン 2026」に、参考出品車5台を含む全9台を出品します。

今回のスズキブース（東ホール7）では、「Life with Adventure」をテーマに、お客様が持つワクワクの冒険心を掻き立てる展示、演出とします。

主な展示車両は、株式会社カプコン（本社：大阪市中央区内平野町、代表取締役社長（COO）：辻本春弘、以下「カプコン」）が販売する人気ゲーム『モンスターハンター』とコラボレーションした「JIMNY NOMADE MONSTER HUNTER WILDS Edition」と「DR-Z4S MONSTER HUNTER WILDS Edition」のほか、タフで上質感溢れるカスタマイズを施し、休日に山へ撮影に行くシーンを表現した「新型 XBEE Nature Photographer」などの車両5台を参考出品します。

また、レーシングチーム「AutoLabo」が ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE 参戦時に使用したスイフトスポーツを参考展示します。その他、12月19日に発表した「スーパーキャリイ」の一部仕様変更車を初披露します。

また、本日よりスズキホームページに開設した「東京オートサロン 2026 特設サイト」では、スズキとカプコンのコラボレーショングッズ情報やブースでのトークショーをはじめとするイベント情報など様々なコンテンツをご用意しています。

「東京オートサロン 2026 スズキ特設サイト」：https://www.suzuki.co.jp/tas_oam2026/

◎主な展示車両

〈参考出品車〉 「JIMNY NOMADE MONSTER HUNTER WILDS Edition」

- 「もし、モンスターハンターの世界に SUZUKI があったら」をテーマに、広大な砂原を駆け抜け、冒険へと飛び出すシーンをイメージしました。ゲーム内に登場する「簡易キャンプ」をモチーフに、まるでゲームから飛び出してきたかのような臨場感あふれるグラフィックを施しています。悪路走破性と快適な居住性を両立したジムニーノマドと一緒になら、毎日の旅がもっと楽しくなるはず。未知のフィールドへ挑む冒険心を刺激する、遊び心あふれる一台です。



〈参考出品車〉 「DR-Z4S MONSTER HUNTER WILDS Edition」

- ・モンスターハンターのゲーム内で移動手段や相棒として登場する「セクレト」をモチーフに、冒険のワクワク感を表現しました。



〈参考出品車〉 「新型 XBEE Nature Photographer」

- ・タフで上質感溢れるカスタマイズを施し、こだわりのあるアクティブな方が、趣味のカメラを楽しむシーンを表現しました。



〈参考出品車〉 「EVERY WAGON WANPAKU RIDER」

- ・外遊びが好きなファミリーが週末にストライダーレースに参加するシーンを想定してアウトドアシーンに映えるアクティブなカスタマイズをエブリイワゴンに施しました。



〈参考出品車〉 「SUPER CARRY WORK & PLAY PRO」

- ・機能的かつ遊びの場でも存在感が際立つカスタマイズを施し、仕事にも遊びにも本気で打ち込む方が自然の中でキャンプやマリンレジャーを楽しむベース基地を表現しました。



〈参考展示〉 「スイフトスポーツ スーパー耐久レース仕様」

- ・ENEOS スーパー耐久シリーズ 2025 Empowered by BRIDGESTONE でAutoLabo が参戦時に使用したスイフトスポーツをスズキブースで展示します。
- ・過酷な耐久レースで活躍していたスイフトスポーツを会場でご覧いただけたと同時に、10 日、11 日には伊藤大輔選手と AutoLabo チーム代表でレース車両製作者の國松宏二氏、スズキの設計者によるトークショーを行う予定です*。

* プログラムは変更となる場合があります。



〈その他の展示車両〉

小型乗用車：新型 クロスビー（用品装着車）

軽トラック：スーパーキャリイ（用品装着車）

二輪車：GSX-8TT

以上